

## 2012 年度 小委員会活動成果報告

(2013 年 2 月 6 日作成)

小委員会名	公共施設マネジメント小委員会	主 査 名：森 傑 就任年月：2012 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画委員会 (設計計画運営委員会)	委員長名：菊地 成朋 主 査 名：吉村 英祐
設 置 期 間	2012 年 4 月 ～ 2016 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日本は人口縮小期に入り、地方自治体は合併等により大きく再編された。拡大基調で整備されてきた公共施設は、都市と農村部など地域格差も顕在化し、公共施設の配置にも新しい視点が求められている。</li> <li>・ 人口減少時代における公共施設再編の諸問題を、高水準・高質かつ持続的な公共施設整備のチャンスとしてとらえる。</li> <li>・ 機能/空間/配置という建築計画の基本をふまえつつ、都市経営の大きな視点を見据え、まちづくりから市民参加まで包括した枠組でそのあり方について総合的に検討し、ビジョン提示などにより社会の期待に応える。</li> </ul>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有	
	主査：森 傑 (北海道大学) 幹事：西野達也 (金沢大学) 委員：清水裕之 (名古屋大学)、池添昌幸 (福岡大学)、横山俊祐 (大阪市立大学)、柳澤 要 (千葉大学)、南 一誠 (芝浦工業大学)、小野田泰明 (東北大学)、山下哲郎 (工学院大学)、生田京子 (名城大学)、石原智也 (NTTファシリティーズ)、伊丹康二 (大阪大学)、山本康友 (首都大学東京)、大島英司 (鳥取市)、椿 幹夫 (三菱総合研究所)	
設置 WG (WG 名：目的)	公共建築の再編出版計画 WG 委員会の研究成果や研究報告会やシンポジウムを踏まえ、公共施設マネジメントの新しい研究課題を提示する書籍の出版を目指す。	
2012 年度予算	190,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. (名称) 地方公共団体における施設マネジメントの推移と今後の可能性 (資料名) 地方公共団体における施設マネジメントの推移と今後の可能性 2012 年 11 月 6 日開催, 参加者数 34 名 2. (名称) 秦野市・公共施設再配置に関するヒアリングおよび見学会 2013 年 1 月 18 日開催, 参加者数 9 名
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. シンポジウム「地方公共団体における施設マネジメントの推移と今後の可能性」を開催し、今日へ至る公共施設の再編問題の理解と整理を行うことができた。 2. 公共施設の再配置について意欲的に取り組んでいる自治体である秦野市の査察により、行政的に施策を実行する上での課題を把握することができた。 3. 「(仮) 公共建築の再編」出版計画 WG を中心に、出版へ向けてのコンテンツの精査を行うことができた。
委員会活動の問題点・課題	1. 委員会での研究活動と出版を目指す書籍のコンテンツとの関係を戦略的に検討する。 2. 公共施設の再編・再配置・マネジメントの先駆的な取り組みについての情報収集を重点的に取り組む。 3. 研究成果の発信の方法・手段について多面的に検討する。